鹿ノ台未来まちづくり会議（未来会議）通信

みらい

令和３年４月発行：第１号

「未来会議」とは

鹿ノ台はこれまで幾多の課題を乗り越え、住民の皆様の協力と自治連合会の取り組みにより、こんにちまで良好な住環境を築いてきました。

しかし開発から40年以上が経過した鹿ノ台では今後、急速に人口減少が進むことが想定されており、毎年交代する自治会役員では中長期的な課題への対応が困難な状況にあります。

自治連合会でこれらの課題をどのように解決していくか何度も議論を重ねた結果、特別委員会として「鹿ノ台未来まちづくり会議（略称：未来会議）」を設置することを決議しました。会議の参加者は自治連合会の役員、連合会傘下の委員会の推薦、一般公募とし、選考委員会で選考しました。

【未来会議の主な目的】
①中長期的な課題を抽出
②まちづくり中期計画を策定
③事業の優先順位を決め、実施計画を作成
④事業を実現させる

未来会議は連合会役員と緊密な連携を取りながら、住民の皆様のご意見を広く聴いてこの目的を達成してまいります。

皆様のご協力、ご支援をよろしくお願い申し上げます。

設立総会を開催しました

未来会議設立総会を 3 月 27 日に開催し、構成員 17 名（1 名欠席）、構成員選考委員 4 名（1 名欠席）が参加しました。

構成員からは未来会議に参加するうえで力強い決意が表明され、選考委員からは期待の声があがりました。

規定に従い、会長、副会長、事務局長、書記・広報、会計を互選しました。

◇会長：須都紘
◇副会長：伊藤智子、梅本慎二郎、中谷内政之
◇事務局長：鎌田卓
◇書記・広報：鈴木豊
◇会計：蔵田かほり

なお、構成員はまだお互いに熟知しているとは言えないので、任期を 6 か月間としました。

データなど資料を構成員で共有していくことや、住民の皆さんにしっかり情報発信をしていくことなどを議論しました。

今後は連合会役員と定期的に意見交換を行って連携を取りながら、必要に応じて分科会やプロジェクト会議を立ち上げていくことにしました。

次回の会議では、構成員からそれぞれが考える中期ヴィジョンの提案と、ぐるぐるバス（コミュニティ）バスの検討を行うことになりました。

【未来会議構成員】

自治連合会役員	田口信義、中世古昭一
自治会推薦	黒部實、山地祐輔
各委員会推薦（推薦母体）	山田勲（ECOKA）、須田健一（自主防災会）、鎌田卓（地域安全推進委員会）、須都紘（いきいきホール）、野津拓也（HP 委員会他）、中谷内政之（民生）、黒田勝行（いきいき街づくり）、蔵田かほり（ふくまち鹿ノ台）、福家稔（東西南北桜美会）、谷猪富貴子（青少年指導委員会）
一般公募	鈴木豊、山田修、伊藤智子、梅本慎二郎、渡辺昇

須都会長あいさつ

未来会議の会長となりました須都です。

この会議の目的は、鹿ノ台の未来の設計図を描いて、実現させることだと考えています。中期計画を立案し、やるべき順位をつけ、重要なテーマを選定し事業計画に落とし込んでいきたいと思います。中期まちづくりの理念を設定し、これを達成できるよう課題整理を進めて参ります。

未来会議には様々な委員会から推薦を受けてたくさんの皆さんが参加されておられます。この方々の知見・経験・ノウハウをしっかり活用し、鹿ノ台全体のまちづくりを考えて参ります。

未来会議にご支援賜りますよう、どうぞよろしくお願い申し上げます。

ご意見をお待ちしています

◇わたしたちの大切な鹿ノ台の将来を、未来会議と一緒になって考えていきませんか。
◇未来会議へのご意見、ご質問がありましたら、身近な構成員にお伝えいただくか、自治連合会事務局へ「未来会議あて」として、メールをお送りください。

メールアドレス
s-rengou@m5.kcn.ne.jp

未来会議の資料はこちらにあります